

取り扱い: 平成18年7月7日

11時以降解禁

記者発表資料

宮崎の5年で見える道づくり「ちゃく2プロジェクト」

~選択と集中、無駄なくスピーディーにサービス提供~

- 1. 「ちゃく²プロジェクト」について
 - ◆「ちゃく²プロジェクト2005」の達成状況
 - 昨年公表した目標の達成度を評価
 - 各事業の進捗状況、事業の効果を詳しく報告
 - ◆「ちゃく²プロジェクト2006」の目標
 - 投資効果の高い道路事業の集中的・重点的な整備
 - 目標達成に向け、プロジェクト管理を強化
 - 今後5年間で、約14.2kmの道路供用を目標
 - また、交通安全事業などで約1.7kmの道路整備と 7箇所の交差点改良などを実施
 - 併せて、電線共同溝、防災対策、震災対策を推進
- 2. 九州地方整備局道路事業の進捗状況について
 - ◆ 九州地方整備局のホームページにおいて、 九州管内の進捗状況や用地取得の状況などをお知らせ

【問い合わせ先】

■国土交通省九州地方整備局

◆宮崎河川国道事務所(TEL: 0985-24-8502)

道路副所長 岩 山 順 一 調査第二課長 坪 内 健 管理第二課長 中 島 浩 二 交通対策課長 板 敷 繁 利

◆延岡河川国道事務所(TEL: 0982-31-1155)

 道路副所長
 田中秀之進

 調査第二課長
 沓掛
 孝

 道路管理課長
 山中元弘



九州の5年で見える道づくり「ちゃく²プロジェクト 2006」

~選択と集中、無駄なくスピーディにサービス提供~

1 理念

利用者に見える道づくりを目指し、供用目標・効果の明示と進捗管理

- ① 厳しい財政的制約を踏まえ、効果の高い事業の集中的・重点的な整備を進めます
- ② 規格の見直し、事業のスピードアップなど総合的なコスト縮減に取り組みます
- ③ 選択と集中により5年以内に供用が可能な事業を選定し、供用目標と効果を明示します
- ④ 供用目標の達成に向けて、予算・体制の確保、毎年の進捗状況の確認、用地確保のための収用制度の適切な活用など、プロジェクト管理を徹底します
- ◆ 九州の5年で見える道づくり「ちゃく²プロジェクト」の構成

事業の効率化

- ①少ない費用で効果を発揮するための規格・構造等の見直し
- ②事業のスピードアップのための 箇所ごとの工夫

「5年で見える道づくり」対象事業の選定

- ① 渋滞解消や地域活性化支援など、投資効果が高い
- ② 地域の支援体制や道路用地の確保状況など、円滑 な事業進捗の環境が整っている
- ③ 選択と集中により5年以内の供用が可能

- ①1~5年後の供用目標と効果の明示
- ②予算・体制の確保
- ③毎年の執行目標の公表と進捗状況の確認
- ④収用制度の適切な活用
- ・ 九州地方整備局では、「5年で見える道づくり」の考え方に基づき、着実に重点的に整備する 事業を「ちゃく²プロジェクト」("ちゃくちゃくプロジェクト"=通称 "ちゃくプロ")として 選定しています。
- ・ 「ちゃく 2 プロジェクト 2006」には、平成18年6月現在で、事業中の箇所のうち対象事業の 要件を満たす事業区間箇所を選定しました。
- ・ 今回選定しなかった事業についても、今後の進捗状況に応じて適宜追加していく予定です。
- ・ 供用目標は、平成18年度予算とほぼ同程度の道路整備予算が確保されることを前提とした 設定です。今後、予算規模が大きく変動した場合には見直しが必要となることがあります。

ちゃく²プロジェクト

2005/2006

- ○ちゃく²プロジェクト 2005一目標の達成状況一
- ○ちゃく²プロジェクト 2006



平成18年7月7日 国土交通省九州地方整備局

宮崎河川国道事務所 延岡河川国道事務所

ちゃく²プロジェクト

2005/2006

【目標の達成状況】



平成18年7月7日 国土交通省九州地方整備局

宮崎河川国道事務所 延岡河川国道事務所

ちゃく²プロジェクト

2005/2006

(達成状況一覧表)



「ちゃく²プロジェクト2005」達成状況一覧(宮崎県)(1/6)

路線・事業箇所名	事業区間	延長	平成17~21年度の供用目標	事業効果	平成17年度の執行目標	担当事務所
改築事業 国道10号 東九州自動車道 関連 延岡道路	東臼杵郡北川町 〜延岡市	20.6km	H17年度 延岡IC〜延岡南IC 7.8km 2/4車線供用(※)	・延岡市街地の交通混雑緩和 ・延岡南道路との高速ネットワーク 形成による宮崎県北地域の活性化支援 ・北方町〜細島港間の所要時間を約 24分短縮 ・時間短縮効果 約40万人時間/年	2/4車線供用 (平成17年4月23日)	延岡河川国道
〇目標達成		〇平成 1	7年4月23日供用(7.8km区間 2/4車線供用)			
国道10号 門川日向拡幅	東臼杵郡門川町~日向市	12.8km	H17年度 新生町交差点付近 (塩見橋関連) H19年度 新生町交差点付近(延伸) (H15年度末拡幅済 L=9.8km) 0.3km 4/4車線供用(4車線拡幅) 0.4km 4/4車線供用(4車線拡幅)	・主要渋滞ポイント「新生町交差点」の交通渋滞解消	0.3km区間 4/4車線供用 (4車線拡幅) 用地取得率93%(H19供用区間)	延岡河川国道
「H17供用区間」 〇目標達成	·I	〇平成 1	8年3月29日供用(0.3km区間 4/4車線)	······	······································	
「H19供用区間」 ◇目標遅延達成		◇用地科	B転遅延のため用地取得の目標が未達成(用地取得率93%→91.8%)(H18.6達原			
国道10号 花見改良	宮崎市 高岡町宮水流〜 同市高岡町花見	2. Okm	H18年度 高岡町花見(バイパス部) 1.3km 2/4車線供用(全線供用)	・交通混雑緩和による宮崎市への通 勤、通学のアクセスの向上 ・花見橋の架け替えによる車両の大 型化 ・防災基準への対応 ・時間短縮効果 約23万人時間/年	・用地取得完了 ・文化財調査完了 ・改良工事着手	宮崎河川国道
◇目標遅延達成	·!·	◇一部用	過り用地取得完了 目地取得の遅れにより、文化財調査完了の目標を遅延して達成(H18.4完了) 通り改良工事に着手	······	······································	
国道10号 都城道路	都城市乙房町~ 都城市五十町	7. 7km	H21年度 都城市平塚町(平塚IC)~ 1.9km 2/4車線供用 都城市五十町(五十町IC)	・都城市~志布志間の物流の効率化・都城市街地の交通混雑解消と道路 冠水箇所の迂回路確保・時間短縮効果 約14万人時間/年	・用地取得率60%(H21供用区間) ・埋蔵文化財調査促進 33%(H21供用区間)	宮崎河川国道
△目標未達成(億	世用目標保持)		負り用地取得率 60%促進 区化財調査範囲内の用地が取得できなかったため、埋蔵文化財の調査目標が未	' 達成(H19.3達成予定)	<u> </u>	

「ちゃく²プロジェクト2005」達成状況一覧(宮崎県)(2/6)

路線・事業箇所名	事業区間	延長	平成17~2	1年度の供用E		事業効果	平成17年度の執行目標	 担当事務所
改築事業	구자단미	足以	11% 17 2	· FIX V IX/III		ナ ホ 州本	1 /2 1 / 丁/文 7 / / / / 1 1 1	产马子切り
国道218号	東臼杵郡北方町 ~延岡市	11. 0km	H17年度 舞野〜延岡IC H19年度 北方IC〜舞野		2/4車線供用	・延岡市と周辺地域の連携強化 ・複合産業団地「クレアパーク延 岡」等の産業誘致プロジェクトの支援 ・北方町〜延岡市間の所要時間を約 14分短縮 ・時間短縮効果 約57万人時間/年	用地取得率90%	延岡河川国道
「H17供用区間」 〇目標達成		〇平成 1	8年2月18日供用(2.1km区間	2/4車線供用))			
 「H19供用区間」 ○目標達成		〇目標通	負り用地取得が進捗(L=8.5km)(用地 負り細見橋上部工着手 負り小川1,2,3号トンネル着手	.取得率90%)				
国道220号 青島~日南改良	宮崎市~日南市	23. 5km	H17年度 青島~折生迫 H19年度 折生迫~内海		2/2車線供用 2/2車線供用	・主要渋滞ポイント「突浪交差点」 の交通渋滞解消 ・堀切峠付近の事前通行規制区間 (4.1km)の解除 ・道路防災総点検要対策2箇所解消	・改良、舗装工事完了(H17供 用区間) ・徳次郎跨線橋及び赤坂高架 橋上部工工事完了(H17供用区間)	宮崎河川国道
「H17供用区間」 〇目標達成			型り改良、舗装工事完了 通り徳次郎跨線橋及び赤坂高架橋上部-	工工事完了				
「H19供用区間」 〇目標達成		〇目標通	値り工事を促進					
国道10号 新富バイパス	児湯郡新富町~ 宮崎郡佐土原町	4. 8km	H19年度 軍瀬交差点付近 (H15年度末拡幅済み L=1.7km)	0. 6km	4/4車線供用(4車線拡幅)	・新富町〜佐土原町の交通混雑解消 ・主要渋滞ポイント「軍瀬交差点」 の交通渋滞解消	- 用地取得率58% (H19供用区間)	宮崎河川国道
△目標未達成(供	共用目標保持)	△建物科	 8転及び代替地選定に時間を要する為、	用地取得の	目標が未達成(H18.9達成 ⁻	· 予定)	<u></u>	
交通安全事業								
国道10号 長井自歩道設置	東臼杵郡 北川町大字長井	0. 19km	H17年度供用	0. 19km	全区間供用	・北川小学校へ通う道路に歩道を設けることで、通学、帰宅時に歩行者と自転車が安心して通れるようになります。	工事完成 供用 0.19km	延岡河川国道
〇目標達成	······	〇平成 1	 7年12月22日供用(事業完了)			***************************************		
	日向市 大字平岩	0. 30km	H17年度完成	0. 30km	全区間供用	・平岩小学校、岩脇中学校、日向工 業高校へ通う歩道のデコボコを解消 することで、通学、帰宅時や地域住 民の方が安心して無理なく通れるよ うになります。	工事完成 供用 0.30km	延岡河川国道
〇目標達成		〇平成 1	8年3月29日供用(事業完了)					

「ちゃく²プロジェクト2005」達成状況一覧(宮崎県)(3/6)

路線・事業箇所名	事業区間	延長	平成17~2	 1 年度の供用目標	事業効果	平成17年度の執行目標	担当事務所
交通安全事業							
国道10号 都農付加車線· 自歩道設置	児湯郡 都農町都農	1. 60km	H17年度一部供用 H18年度供用 (H16年度末供用済 0.66km)	0. 68km 全区間供用 0. 26km	・都農小学校へ通う道路に歩道を設けることで、通学、帰宅時に歩行者と自転車が安心して通れるようになります。 付加車線を設けることで交通の流れがスムーズになり、周辺の環境が改善されます。	一部区間供用 0.68km	宮崎河川国道
「H17供用区間」 〇目標達成		〇平成 ⁻	18年2月28日供用				
「H18供用区間」 〇目標達成		〇目標道	 通り事業進捗				
国道10号 片瀬原段差解消	宮崎市佐土原町下那珂字片瀬原	0. 20km	H17年度完成	0.20km 全区間供用	・広瀬小学校、広瀬中学校へ通う歩 道のデコボコを解消することで、通 学、帰宅時や地域住民の方が安心し て無理なく通れるようになります。	工事完成 供用 0.20km	宮崎河川国道
〇目標達成		O平成 ⁻	1 8年2月28日供用(事業完了)				
国道10号 浦之名歩道設置	宮崎市高岡町浦之名	0. 34km	H18年度供用 H19年度供用	0.16km 一部区間供用 0.18km 全区間供用	・去川小学校、高岡中学校へ通う道 路に歩道を設けることで、通学、帰 宅時に歩行者が安心して通れるよう になります。	土工部 組立歩道着手	宮崎河川国道
 「H18供用区間」 ◎目標以上達成		◎目標以	U 以上に工事が進捗し、平成18年3月	15日一部区間供用(0.1km)		J	L
「H19供用区間」 ◎目標以上達成		◎目標以	以上に事業が進捗し、平成19年度供	用を平成18年度に変更し供用(0	. 18km		
国道10号 穂満坊 自歩道設置	都城市 高城町穂満坊	0. 53km	H17年度供用	0.53km 全区間供用	・高城運動公園を利用する地域住民 の方が通る道路に歩道を設けること で、歩行者と自転車が安心して通れ るようになります。	工事完成 供用 0.53km	宮崎河川国道
 ○目標達成(H17	 年度供用区間)	O平成 ·	1 8年1月10日供用(事業完了)			!	
国道10号 甲斐元 交差点改良	都城市 甲斐元町 (甲斐元町 交差点)	1箇所	H17年度供用	1箇所 全区間供用	・事故が多発している交差点の箇所 を整備することで、追突などの事故 を減らすことができます。	工事完成	宮崎河川国道
 ○目標達成(H17	 年度供用区間)	O平成 ·	18年2月28日供用(事業完了)			J	

「ちゃく²プロジェクト2005」達成状況一覧(宮崎県)(4/6)

路線・事業箇所名	事業区間	延長	平成17~21年度の供用目標	事業効果	平成17年度の執行目標	担当事務所
交通安全事業						
国道220号 橘通一~四丁目 自歩道整備 (バリアフリー)	宮崎市 橘通1~4丁目	1.7km	H17年度供用 1.17km 一部区間供用 1.8年度供用 0.53km 全区間供用	・橘通商店街を利用する地域住民の 方が通る歩道に段差の解消、誘導ブロックの整備により、車イス利用 者、視覚障害者等、誰もが無理なく 安心して通れるようになります。	一部区間供用 1.17km	宮崎河川国道
「H17供用区間」 ◎目標以上達成		◎目標以		ア)		
「H18供用区間」 回目標以上達成		◎目標以	よ上に事業が進捗し、平成18年度供用を平成17年度に変更し供用(0.53k	m		
国坦220号 橘通二丁目 杰美占改自	宮崎市 橘通2丁目 (ワシントンホテル前 交差点)	1 箇所	H17年度供用 1箇所 全区間供用	・事故が多発している交差点の箇所 に右折車線を設けることで、追突な どの事故を減らすことができます。	工事完成 供用 0.09km	宮崎河川国道
×目標未達成(伊	共用目標変更)	×地元訓	周整に時間を要したため、工事完成の目標が未達成、供用目標を平成18年度	まに変更		
	宮崎市中村1丁目(橘橋南詰交差点)	1 箇所	H17年度供用 1箇所 全区間供用	・既存の右折車線を長くすることにより、直進車両阻害を回避し、交通 渋滞が緩和され、周辺環境が改善されます。	工事完成 供用 0.08km	宮崎河川国道
×目標未達成(供	共用目標変更)	×関係機	機関協議が難航し、工事完成の目標が未達成、供用目標を平成18年度に変更	Ę.		
国道220号中村段差解消	南那珂郡南郷町中村字壱町田	0. 16km	H17年度完成 0.16km 全区間供用	・南郷小学校、南郷中学校へ通う歩 道のデコボコを解消することで、通 学、帰宅時や地域住民の方が安心し て無理なく通れるようになります。	工事完成 供用 0.16km	宮崎河川国道
〇目標達成	!	〇平成 1	8年3月30日供用(事業完了)			
国道220号中村自歩道設置	南那珂郡南郷町中村	0. 96km	H17年度供用 0.15km 全区間供用 (H16年度末供用済 0.81km)	・南郷小学校、南郷中学校、日南農 林高校へ通う道路に歩道を設けることで、通学、帰宅時に歩行者と自転 車が安心して通れるようになりま す。		宮崎河川国道
〇目標達成	··	〇平成 1	8年3月30日供用(事業完了)		······································	

「ちゃく²プロジェクト2005」達成状況一覧(宮崎県)(5/6)

路線・事業箇所名	事業区間	延長	平成 1 7 /	~21年度の供用目標	事業効果	平成17年度の執行目標	担当事務所			
電線共同溝事	K									
国道10号 延岡地区	延岡市浜砂町 ~延岡市出北町	2. 4km (両側)	H17年度	無電柱化完了	・延岡地区の無電柱化による景観の 向上 ・バリアフリー化による安全で快適 な歩行空間の確保	無電柱化完了	延岡河川国道			
〇目標達成		〇目標道	 通り無電柱化完了							
国道10号 神宮江平地区	宮崎市花ヶ島 〜宮崎市江平東	2.5km (両側)	H17年度	無電柱化完了	・神宮江平地区の通学エリアにおけるバリアフリー化による安全で快適 な歩行空間の確保及び防災機能の向 上	無電柱化完了	宮崎河川国道			
〇目標達成	···	〇目標道	 通り無電柱化完了							
国道10号 大塚地区	宮崎市大塚町	1.2km (両側)	H18年度	無電柱化完了	・宮崎市大塚地区の通学エリアにおけるバリアフリー化による安全で快適な歩行空間の確保及び防災機能の向上	電線共同溝設置完了	宮崎河川国道			
〇目標達成		〇目標道)目標通り電線共同溝設置完了							
国道10号 都城平江地区	都城市平江町 ~都城市中町	1.8km (両側)	H17年度	無電柱化完了	・都城平江地区の通学エリアにおけるバリアフリー化による安全で快適な歩行空間の確保及び防災機能の向上	無電柱化完了	宮崎河川国道			
〇目標達成	·!·	〇目標道								
国道220号中村恒久地区	宮崎市 中村東3丁目~ 宮崎市恒久	1.1km (両側)	H18年度	無電柱化完了	・中村恒久地区のあんしん歩行エリアにおけるパリアフリー化による安全で快適な歩行空間の確保及び防災機能の向上	電線共同溝設置完了 景観整備着手	宮崎河川国道			
〇目標達成	·!·	〇目標道 〇景観整	 通り電線共同溝設置完了 &備着手							
防災対策事業										
国道10号 四家地区	宮崎県東諸県郡 高岡町内山〜 宮崎県北諸県郡 高城町本八重	1.5km	H19年度	1箇所 防災工事完了	四家地区の異常気象時通行規制区間 (連続雨量200mm) の基準緩和又は 規制解除	設計完了	宮崎河川国道			
〇目標達成		〇目標道	通り設計完了			•				

「ちゃく²プロジェクト2005」達成状況一覧(宮崎県)(6/6)

路線・事業箇所名	事業区間	延長	平成17~21年度の供用目標			事業効果	平成17年度の執行目標	担当事務所	
防災対策事業									
国担ととり方	宮崎県日南市宮 浦〜 宮崎県日南市風 田	11.2km	H19年度	23箇所	防災工事完了	宮浦・風田地区の異常気象時通行規 制区間(連続雨量170mm)の基準緩 和又は規制解除	要対策箇所のうち1箇所着 手・完了	宮崎河川国道	
〇目標達成					※追加照査の結果、6箇所対策不要				
震災対策事業									
耐震補強	宮崎県内の橋梁 耐震対策	64橋	H19年度		緊急輸送道路の橋梁耐震 補強3箇年プログラム対 象橋梁の耐震工事完了	阪神大震災規模の地震に対しても、 落橋等の甚大な被害を防止し緊急輸 送道路としての機能の確保	耐震対策 15橋着手・完了	宮崎河川国道 延岡河川国道	
◎目標以上達成		◎目標以	メ上に耐震対策に着手・完了	(23橋着手・19橋完	了)	※追加照査の結果、18			

ちゃく²プロジェクト

2005/2006

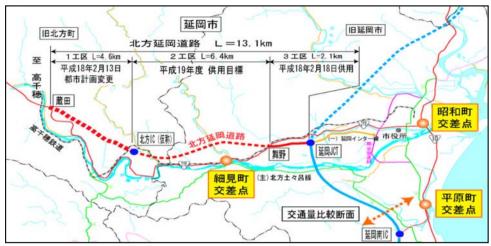
(供用箇所の整備効果)



国道218号 九州横断自動車道延岡線 北方延岡道路 【H18.2.18部分供用】

■事業概要

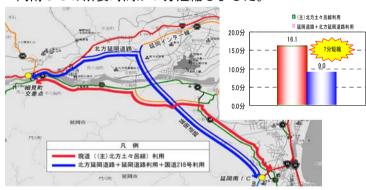
- ・北方延岡道路は、延岡市北方町蔵田から延岡市天下町までの13.1km間を結ぶ高規格幹線道路です。
- ・宮崎県北地域の地域活性化や現国道218号被災時の代替ルートの確保、さらに高次医療機関への所要時間を短縮することを目的に整備を進めていますが、平成18年2月18日に舞野〜延岡IC間が部分供用(L=2.1km)しました。



■ 整備効果

効果1 所要時間の短縮

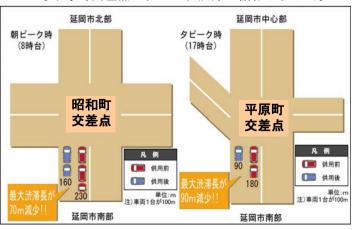
・延岡道路とつながったことで、細見町交差点→延岡南ICの所要時間が7分短縮しました。



▲ 所要時間の変化

効果2 渋滞緩和

・国道10号と国道218号が交差する昭和町交差点と国道 10号平原町交差点において、渋滞が緩和しました。

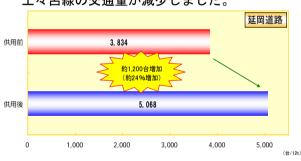


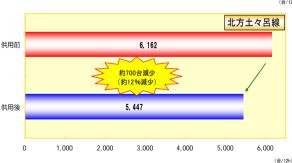
▲ 昭和町交差点・平原町交差点の最大渋滞長の変化 《調査日》

供用前: H17.6.23 供用後: H18.4.20

効果3 交通の分散化

「北方延岡道路」の供用により、接続する延 岡道路の交通量が増加し、並行する(主)北方 土々呂線の交通量が減少しました。





▲ 延岡道路と並行路線の断面交通量の変化

効果 4 時間短縮効果

・渋滞緩和による時間短縮効果は年間18万人時間 (年間535百万円)と試算されます。

効果5 CO₂排出量の削減

・二酸化炭素の排出量は、年間635t-CO₂削減されると試算され、これは、延岡植物園の約7倍にあたる61haの森林面積の吸収量に相当します。

国道10号 門川日向拡幅

【H18.3.29 4車線化一部供用】

■ 事業概要

・一般国道10号の門川及び日向の交通混雑の緩和を目的として整備を進めていましたが、平成18年3月 29日に、塩見大橋(L=165m)を含む、延長0.3km区間が供用しました。



■ 整備効果

効果1 「新生町交差点」の渋滞緩和

・国道10号の主要渋滞ポイントである新生町交差 点の渋滞長が緩和しました。



▲ 新生町交差点の最大渋滞長の変化 (タピーク時 17時台)

効果2 走行速度の向上

・国道10号では、渋滞の緩和により、旅行速度が 大幅に向上しました。



▲ 国道10号の旅行速度の変化

《調査日》 供用前: H16.12.2 供用後: H18.4.20



▲供用前 (新生町交差点の渋滞状況) (新生町交差点より宮崎方面を撮影)



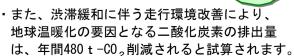


▲供用後 (新生町交差点の渋滞状況) (新生町交差点より宮崎方面を撮影)

効果3 時間短縮効果

・渋滞緩和による時間短縮効果は、0.9億円/年 と試算されます。

効果4 CO₂排出量の削減

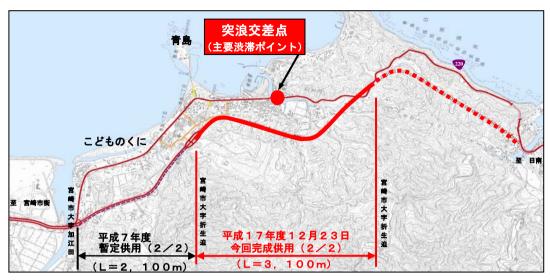


・この削減量は、小倉ヶ浜総合公園の約2倍に あたる46haの森林面積の吸収量に相当します。

国道220号 青島~日南改良【H17.12.23一部供用】

■ 事業概要

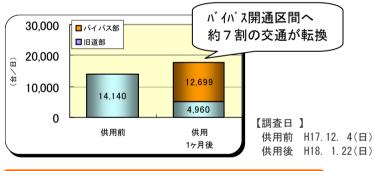
- ・青島~日南改良の青島バイパス区間は県内でも主要な観光地である「青島」や「こどものくに」付近の交通渋滞解消を目的とした5.2kmのバイパスです。
- ・宮崎市大字折生迫地内の3.1kmの区間について、平成17年12月23日に供用しました。



■ 整備効果

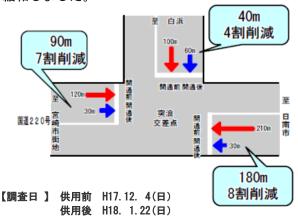
効果1 バイパス開通による交通の転換

・バイパスへ通過交通が転換したことで、 国道220号の交通量が減少しました。



効果2 「突浪交差点」の渋滞緩和

・整備前に休日のピーク時において交通渋滞が発生 していた突浪交差点では、全方向において渋滞が 緩和しました。



効果3 時間短縮効果

・バイパス開通により、所要時間は3分短縮され 時間短縮効果は、年間約3.8億円と試算されます。



突波交差点付近



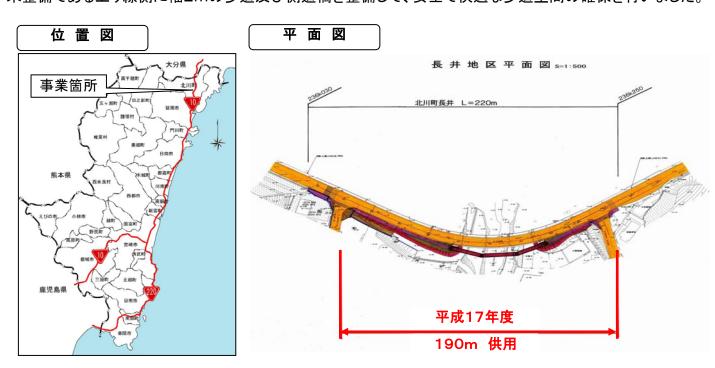
国道 1 0号 東臼杵郡北川町 長井自歩道設置 【H17.12.26 完成供用】

■ 概要

・宮崎県東臼杵郡北川町長井地区におきましては、上り線側の歩道が未整備であり、朝夕の通学及び 沿道のお年寄りの方にとりまして不便で危険な状況であり、歩道整備を望む要望が寄せられていました。

■ 整備内容

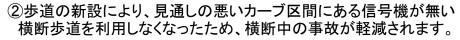
・未整備である上り線側に幅2mの歩道及び側道橋を整備して、安全で快適な歩道空間の確保を行いました。



■ 整備効果

安全で快適な歩行空間の確保

①歩道の新設により、集中していた歩行者や自転車が分散して、安全性が向上しました。



両側に歩道ができて 安心な歩道になりました。



片側にしか歩道がなくて不便で危険!!



両側に歩道を整備して、快適で安全な歩道へ

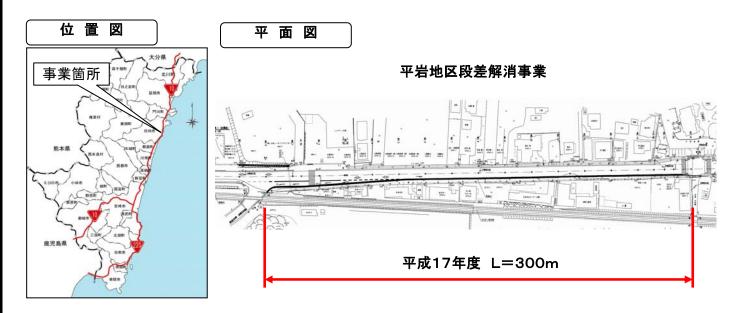
国道 1 O号 日向市 平岩段差解消 【H18.3.29 完成供用】

■ 概要

・宮崎県日向市平岩地区におきましては、段差勾配のきつい波打ち歩道が朝夕の通学及び沿道の高齢者の方にとりまして、不便で歩きにくい状況となっていました。

■ 整備内容

・段差を解消するために歩道を、マウンドアップ形式をセミフラット形式に改良しました。



■ 整備効果 段差解消で車椅子や高齢者の方に利用しやすい快適な歩行空間を確保

①歩道と車道の段差を少なくすることで、斜めの段差がなくなり 平坦性が確保され、歩行者にとって歩きやすい空間となりました。 地元新聞に記事が掲載され、 「登下校時は冷や冷やしていましたが、 これで安心して通行できます」と 周辺住民から喜び声を頂きました。

②歩きやすい歩道であるため、自転車の路肩走行が無くなり、 事故の危険性を軽減します。



連続デコボコで高齢者等に不便な歩道



連続テコボコが解消されて安全快適な歩道へ

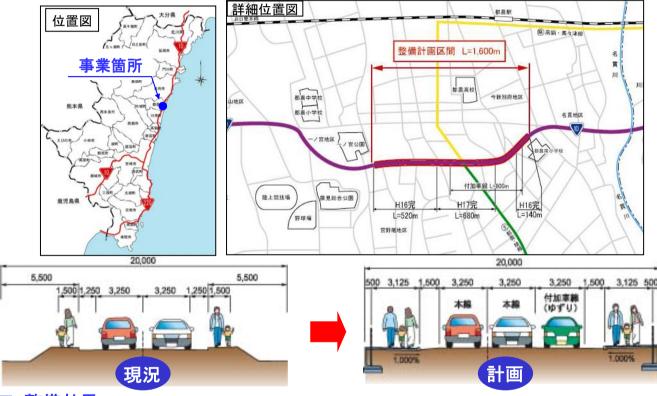
国道10号 児湯郡都農町 都農付加車線・自歩道設置 【H18. 2. 28 一部供用】

■ 概 要

- 国道10号の延岡市から宮崎市間は、県北地域と県都を結ぶ唯一の幹線道路です。
- ・児湯郡都農町付近においては、2車線道路で追い越し禁止区間が長く続き、低速車に対する追い越しができない状況でした。
- ・このため後続車のイライラ運転による事故等を未然に防止するため、付加車線(ゆずり車線)の整備を進めています。
- ・また歩道がないため、歩行者・自転車にとって非常に危険な状態となっていました。

■ 整備内容

- ・イライラ運転による事故等を未然に防止するため、付加車線(ゆずり車線)の整備を行いました。
- ・また歩道の新設により、安全で快適な歩行空間の確保を行いました。



■ 整備効果

効果 交通流の円滑化・通行の安全性向上

付加車線設置と歩道拡幅を同時に行うことにより、交通流の円滑化と歩行者及び自転車等の安全・快適性が向上しました。 【整備前】 【整備後】







国道 1 O号 宮崎市佐土原町下那珂 片瀬原段差解消 【H18. 2. 28 完成供用】

■ 概 要

・宮崎市佐土原町片瀬原地区は、高校、中学校、小学校が点在し児童や高齢者及び自転車の利用が多く、歩道は整備されていましたが、段差・歩道の波打等で通行に支障がありました。

■ 整備内容

・既設歩道の段差・波打を解消し、安全で快適な歩行空間の確保を行いました。





■ 整備効果

効果:通行の安全・快適性向上

段差・波打を解消したことにより、歩行者及び自転車の安全・快適性が向上しました。













国道10号 都城市高城町 穂満坊自歩道設置 【H18.1.10 完成供用】

要 概

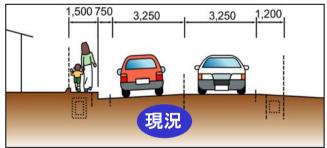
・都城市高城町穂満坊地区は、一部歩道幅員狭小区間があり、朝夕の通学児童を含む自転車・ 歩行者は、非常に危険な状態でした。

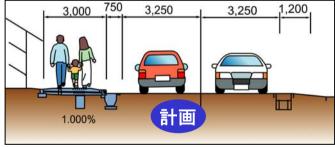
整備内容

既設歩道の拡幅により、安全で快適な歩行空間の確保を行いました。









整備効果

・バリアフリー化した歩道整備により通学者、(児童及び自転車等)一般の歩行者 通行の安全・快適性が向上しました。

【整備前】







【整 備 後】

国道220号 宮崎市橘通1~4丁目 自歩道整備 【H18.3.20 完成供用】

■ 概 要

- ・ 国道220号橘通は、周辺に官公庁施設、文化施設、商業施設がある商店街で自転車、歩行者が 非常に多い地区で、平成15年に策定された宮崎市移動円滑化基本構想の重点整備地区となって います。
- ・ しかし段差、視覚障害者誘導用ブロック規格の不適、色等により自転車、車椅子、視覚障害者の通行に支障を来たしていました。

■ 整備内容

段差、視覚障害者誘導用ブロック規格の不適、色等により自転車、車椅子、視覚障害者の通行が不便な状況となっているため、視線誘導ブロックの改修を行いました。





■ 整備効果

・バリアフリー化した歩道整備により車椅子利用者、視覚障害等、誰もが無理なく通れるようになり、安全・快適性が向上しました。







輝度比が低く視線誘導ブロックの認識がしづらい

視線誘導ブロックの改修により、誘導が明確

国道220号 南那珂郡南郷町 中村段差解消 【H18.3.30 完成供用】

■概要

南那珂郡南郷町中村地区は、付近にある中学校、小学校へ通う児童や高齢者及び自転車の利用が多く、歩道は整備されているが、段差・歩道の波打等により通行に支障を来たしていました。

■ 整備内容

既設歩道の段差・波打を解消し、安全で快適な歩行空間の確保を行いました。





■ 整備効果

・段差・波打を解消したことにより、歩行者及び自転車の安全・快適性が向上しました。

【整備前】





【整 備 後】



国道220号 南那珂郡南郷町 中村自歩道設置 【H18.3.30 完成供用】

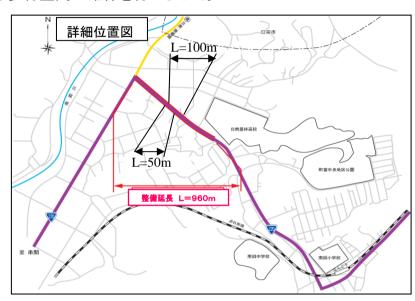
■ 概 要

・国道220号南郷町中村地区は、歩道未整備区間があり、朝夕の通学児童を含む自転車・歩行者は、通行に支障を来たしていました。

■ 整備内容

歩道の新設により、安全で快適な歩行空間の確保を行いました。



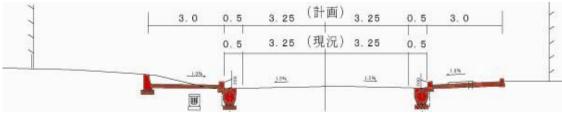


■ 整備効果

・バリアフリー化した歩道整備により通学者、(児童及び自転車等)一般の歩行者 通行の安全・快適性が向上しました。







ちゃく²プロジェクト

2005/2006

【 ちゃく²プロジェクト2006】



平成18年7月7日

国土交通省九州地方整備局

宮崎河川国道事務所 延岡河川国道事務所

ちゃく²プロジェクト

2005/2006

(箇所別目標一覧・位置図)



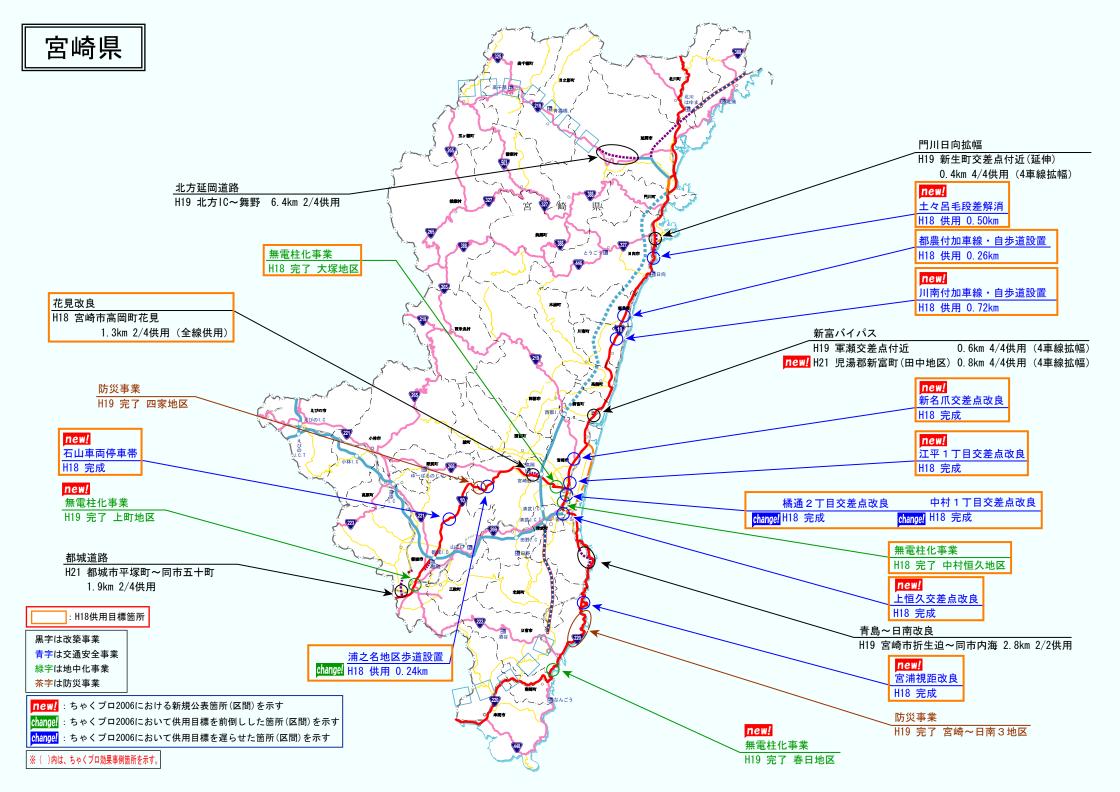
「ちゃく2プロジェクト2006」一覧(宮崎県)(1/3)

路線名	事業名	事業区間	延長	平成18~22年度の供用目標	事業効果	平成18年度の執行目標	担当事務所
改築事業							
国道10号	門川日向拡幅	東臼杵郡門川町~ 日向市大字平岩	12.8km	H19年度 新生町交差点付近(延伸) 0.4km 4/4車線供用 (H17年度末4/4車線供用済 L=10.1km) (4車線拡幅)	・交通混雑の緩和 ・主要渋滞ポイントの解消 ・事故危険箇所の改善	・用地取得率98%	延岡河川国道 「宮-1」
国道10号	新富バイパス	児湯郡新富町~ 宮崎市佐土原町	4. 8km	H19年度	・新富町〜宮崎市の交通混雑解消・主要渋滞ポイント「軍瀬交差点」の交通渋滞解消・時間短縮効果 約19万人時間/年	「H19供用区間」 · 改良工事着手 · 用地取得完了 「H21供用区間」 · 用地取得率55%	宮崎河川国道 「宮一2」
国道10号	花見改良	宮崎市高岡町宮水流 ~同市高岡町花見	2. Okm	H18年度 宮崎市高岡町花見 2/4車線供用 1.3km (全線供用) (H17年度末2/4車線供用済 L=0.7km)	・交通混雑緩和による宮崎市への通 勤、通学のアクセス向上 ・花見橋の架け替えによる車両の大 型化、防災基準への対応 ・時間短縮効果 約31万人時間/年	• 1. 3km区間 2/4車線供用	宮崎河川国道 「宮一3」
国道10号	都城道路	都城市乙房町~ 同市五十町	7. 7km	H21年度 都城市平塚町~同市五十町 1.9km 2/4車線供用	・都城市~志布志間の物流の効率化 ・都城市街地の交通混雑解消と道路 冠水箇所の迂回路確保	・用地取得率78% ・埋蔵文化財調査促進40% ・改良工事着手	宮崎河川国道 「宮一4」
国道218号	九州横断 自動車道 延岡線関連 北方延岡道路	延岡市北方町~ 延岡市天下町	13.1km	H19年度 北方 I C ~ 舞野 6.4km 2/4車線供用 (H17年度末2/4車線供用済 L=2.1km)	・緊急輸送道路1次ネットワークの機能確保 ・所要時間短縮 ・延岡市と周辺地域の連携強化 ・時間短縮効果 約22万人時間/年	・用地取得率98% ・小川 1, 2, 3号トンネル完成 ・曽木3号橋上部工着手	延岡河川国道「宮-5」
国道220号	青島~ 日南改良	宮崎市加江田~ 日南市風田	23. 5km	H19年度 宮崎市折生迫~同市内海 2.8km 2/2車線供用 (H17年度末2/2車線供用済 L=14.4km)	・堀切峠付近の事前通行規制区間(2.9km)の解除・道路防災総点検要対策2箇所解消・時間短縮効果 約15万人時間/年	・堀切トンネル本体工完了	宮崎河川国道 「宮ー6」
交通安全事業			ı				
new! 国道 1 0 号	土々呂毛 段差解消	日向市大字平岩	0. 50km	H18年度供用 0.50km 段差解消	・平岩小学校、岩脇中学校、日向工 業高校へ通う歩道のデコボコを解消 することで、通学、帰宅時や地域住 民の方が安心で快適な通行が実現	・工事完成 0.50km供用	延岡河川国道
国道10号	都農付加車線・ 自歩道設置	児湯郡都農町都農	1. 60Km	H18年度供用 0.26Km 全区間供用 (H17年度末供用済 L=1.34km)	・歩道を設けることで、歩行者、自 転車が安心で快適な通行が実現 ・付加車線を設けることで、交通流 をスムーズにし、周辺環境の改善	・工事完成 0.26km供用	宮崎河川国道
new! 国道 1 0号	川南付加車線・ 自歩道設置	児湯郡川南町大字川南	0. 72Km	H18年度供用 0.72Km 全区間供用	・歩道を設けることで、歩行者、自転車が安心で快適な通行が実現・付加車線を設けることで、交通流をスムーズにし、周辺環境の改善	・工事完成 0.72km供用	宮崎河川国道
new! 国道10号	新名爪 交差点改良	宮崎市新名爪 (新名爪交差点名)	1 箇所	H18年度完成 1箇所 全区間完成	・路面表示(カラー化)により交通 事故防止	・交差点改良完成	宮崎河川国道
new! 国道 1 0 号	江平 1 丁目 交差点改良	宮崎市江平1丁目 (江平一丁目 交差点名)	1 箇所	H18年度完成 1箇所 全区間完成	・路面表示(カラー化)により交通 事故防止	・交差点改良完成	宮崎河川国道

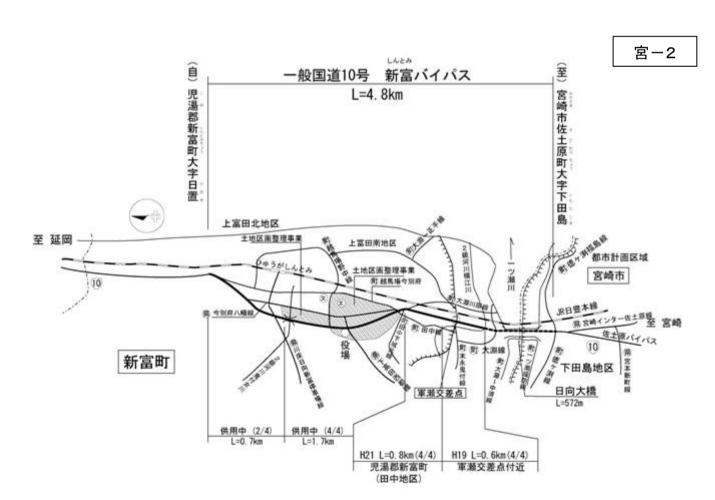
「ちゃく2プロジェクト2006」一覧(宮崎県)(2/3)

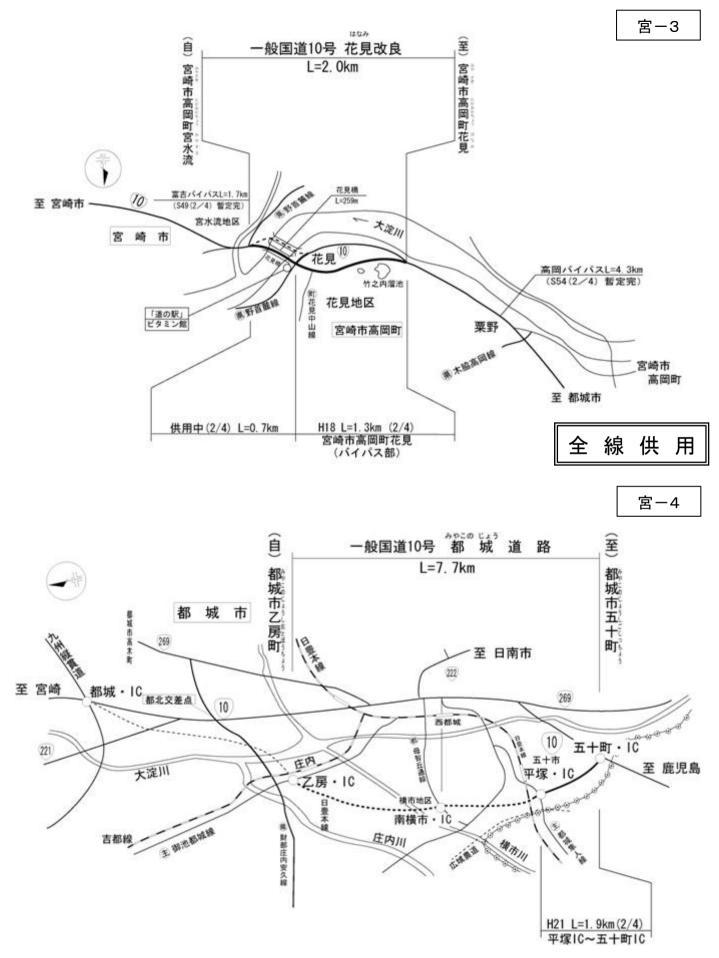
路線名	事業名	事業区間	延長	平成18~22年度の供用目標	事業効果	平成18年度の執行目標	担当事務所
交通安全事業							
国道10号	浦之名地区 歩道設置	宮崎市高岡町浦之名	0. 34Km	change! H18年度供用 0.24Km 全区間供用 (H17年度末供用済 L=0.1km)	・歩道を設けることで、歩行者、自 転車が安心で快適な通行が実現	・工事完成 0.24km供用	宮崎河川国道
new! 国道 1 0号	石山車両停車帯	都城市高城町石山	1 箇所	H18年度完成 1箇所 工事完成	・バス停車帯を設けることにより、 交通処理能力の低下を防ぎ渋滞の削 減 ・交通事故防止	・工事完成	宮崎河川国道
国道220号	橘通2丁目 交差点改良	宮崎市橘通2丁目 (橘通二丁目交差点)	1 箇所	change! H18年度完成 1箇所 全区間完成	・事故が多発している交差点に右折 車線を設け、追突事故等の削減	・交差点改良完成	宮崎河川国道
国道220号	中村1丁目 交差点改良	宮崎市中村1丁目 (橘橋南詰交差点)	1 箇所	changel H18年度完成 1箇所 全区間完成	・既存右折車線を延伸することにより、直進車両阻害を回避し、交通渋 滞の緩和	・交差点改良完成	宮崎河川国道
new! 国道 2 2 0 号	上恒久 交差点改良	宮崎市上恒久 (上恒久交差点名)	1 箇所	H18年度完成 1箇所 全区間完成	・路面表示(カラー化)により交通 事故防止	・交差点改良完成	宮崎河川国道
new! 国道 2 2 0 号	宮浦視距改良	日南市宮浦	1 箇所	H18年度完成 1箇所 工事完成	・下り坂のカーブ区間にある法面を 掘削することにより、国道、取付け 市道間の視距を確保し、事故防止	・工事完成	宮崎河川国道
電線共同溝事	業						
国道10号	大塚地区	宮崎市大塚町	1. 2km (両側)	H18年度 無電柱化完了	・宮崎市大塚地区の通学エリアにお けるバリアフリー化による安全で快 適な歩行空間の確保及び防災機能の 向上	・無電柱化完了	宮崎河川国道
new! 国道 1 0号	上町地区	都城市上町~ 都城市姫城町	0.6km (両側)	H19年度 無電柱化完了	・都城市上町地区の通学エリアにおけるバリアフリー化による安全で快適な歩行空間の確保及び防災機能の向上	・景観整備完了	宮崎河川国道
国道220号	中村恒久地区	宮崎市中村東3丁目 〜宮崎市恒久	1.1km (両側)	H18年度 無電柱化完了	・中村恒久地区のあんしん歩行エリアにおけるパリアフリー化による安全で快適な歩行空間の確保及び防災機能の向上	・無電柱化完了	宮崎河川国道
new! 国道 2 2 0号	春日地区	日南市春日市	0.8km (両側)	H19年度 無電柱化完了	・日南市春日地区の通学エリアにおけるパリアフリー化による安全で快適な歩行空間の確保及び防災機能の向上	・電線共同溝設置完了	宮崎河川国道

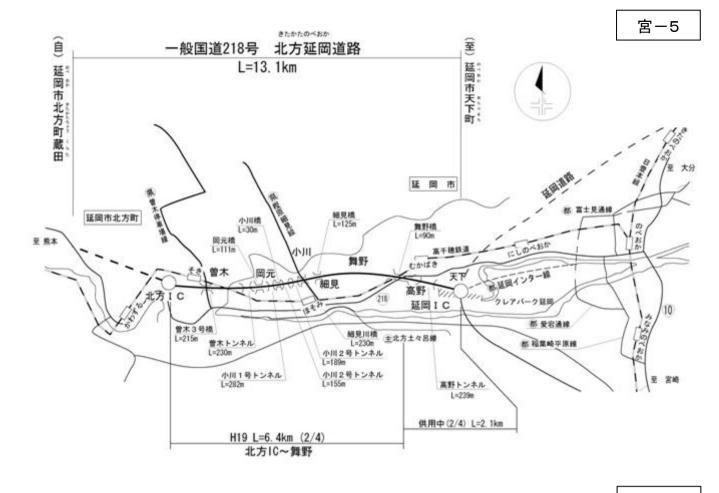
路線名	事業名	事業区間	延長	平成18~22年度の供用目標	事業効果	平成18年度の執行目標	担当事務所
防災対策事業							
		宮崎市高岡町内山~ 都城市高城町本八重	1.5km		四家地区の異常気象時通行規制区間 (連続雨量200mm) の基準緩和又は規 制解除	・用地取得完了	宮崎河川国道
国道220号	宮崎~ 日南3地区 防災対策	宮崎県日南市宮浦~ 日南市風田	11. 2km		宮浦・風田地区の異常気象時通行規制区間(連続雨量170mm)の基準緩和 又は規制解除	・要対策箇所のうち5箇所完了	宮崎河川国道
震災対策事業							
宮崎県内の 直轄国道	耐震補強	宮崎県内の耐震補強	64橋		阪神大震災規模の地震に対して落橋 等の甚大な被害を防止し緊急輸送道 路としての機能を確保	・耐震対策 19橋完了	宮崎河川国道 延岡河川国道

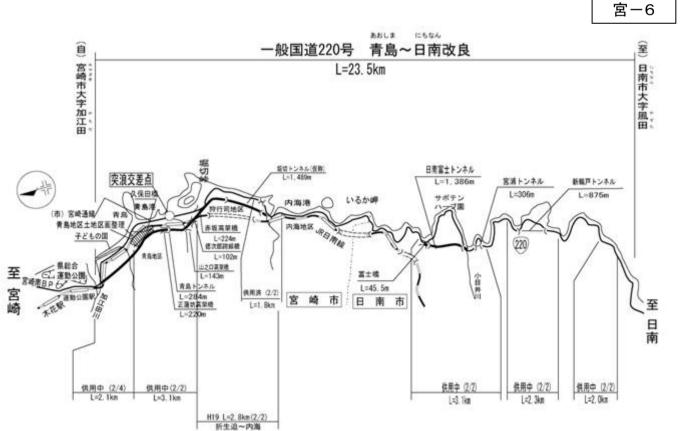












ちゃく²プロジェクト

2005/2006

(プロジェクト事例)



一般国道10号 新富バイパス

こゆぐんしんとみちょう ひおき (宮崎県児湯郡新富町大字日置~宮崎県宮崎市佐土原町大字下田島)

○ 軍瀬交差点部(0.6km) は平成 19 年度の4車化供用、田中地区(0.8km) は 平成21年度の4車化供用を目指します。

軍瀬交差点の渋滞解消と利用者の安全性向上を図ります。

〇建設発生土の有効利用を行うことで約0.6億円のコスト縮減を図ります。



1. コスト縮減の工夫

新富バイパスでは、他事業における建設発生土の有効利用をすることにより<mark>建設コストの縮減(約0.6億円</mark>)を図ります。

2. 執行目標

		平成 18 年度の目標	供用目標
軍瀬交差点	0.6km 区間	用地買収完了、改良工事着手	H19 年度
田中地区	0.8km 区間	用地取得率 55%	H21 年度

3. 整備効果

●時間短縮効果

渋滞に伴う損失時間が約12万人・時間/年削減されます。 さらに節約時間約8万人・時間/年の効果されます。 (事業損失額7.4億円/年削減、時間短縮効果3分)

● 交通混雑の解消

主要渋滞ポイントである「軍瀬交差点」の渋滞が解消されます。

● CO2 排出量削減効果【約440t-CO2/年】

この削減される排出量は、オーシャンドーム約10個分の面積の森林が吸収するCO2の1年分に相当します。

一般国道10号 花見改良

みやざきしたかおかちょうみやづる はなる

(宮崎県宮崎市 高 岡 町 宮水流~同町花見)

〇一般国道 10 号花見改良は、既に供用中の花見橋区間(L=0.7km)に続き、残りのバイパス区間(L=1.3km)について平成 1 8 年度の供用を目指します。

交通混雑の緩和を図り、宮崎市とその周辺部との通勤、通学のアクセス性を向上させ、 安全性、定時性を確保します。

○新技術活用や橋梁撤去方法等の工夫により、約3億円のコスト縮減を図ります。



1. コスト縮減の工夫

花見改良は、事業区間 L=2.0 kmのうち、花見橋(橋長 259m)関係区間 L=0.7km とバイパス区間 L=1.3km に分けられますが、花見橋においては旧橋撤去の方法を工夫するとともに、バイパス区間ではコンクリート構造物に新技術を活用する等により、建設コストを約3億円縮減します。

2. 執行目標

	平成	18 年度の目標	供用目標
花見改良	1.3km 区間 2/	4車線供用	H18 年度

3. 整備効果

- ●時間短縮効果 【約31万人時間/年】
- ●C02 排出量削減効果【約 2 4 O t-C02/年】

この削減された排出量は、オーシャンドーム約6個分の面積の森林が吸収する CO2 の 1年分に相当します。

●交通混雑の解消

花見改良バイパス区間の供用により、花見交差点での国道の直角曲りがなくなり、渋滞が 緩和し、交通の流れがスムーズになります。

●歩行者・自転車の交通安全確保

現国道は、不連続で狭小な歩道しか整備されていませんでしたが、現国道の交通がバイパスに転換することにより現国道を利用する歩行者・自転車の交通安全性が向上します。

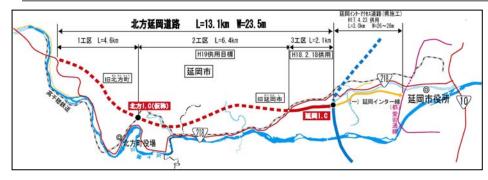
一般国道218号 北方延岡道路

(宮崎県延岡市北方町〜延岡市天下町)

〇北方延岡道路(北方 IC~舞野間 L=6.4km)は、平成19年度の供用を目指します。

災害時における国道 218 号の代替路として機能します。また、延岡市以西地域からのアクセス性の向上が期待されます。

〇インターチェンジの構造変更により、建設コスト約7.7億円を縮減します。





■国道 218 号 冠水状況





■平常時の国道 218 号

1. コスト縮減の工夫

走行性・安全性を確保した上で、北方 I C の構造をトランペット型 I C (立体交差)から平面 Y型 I C (平面交差)に変更する事で、約7.7億円のコスト縮減を図ります。

2. 執行目標

	平成 18 年度の目標	供用目標
北方IC~舞野	用地取得率 98%、小川 1, 2, 3 号トンネル完 曽木 3 号橋上部工着手	平成 19 年度

3. 整備効果

●代替路線としての機能

平成 17 年に発生した台風 14 号のような災害時において、国道 218 号線の代替道路となり、県北地域と熊本方面を結ぶ唯一の緊急輸送道路ネットワークとしての機能を確保します。

●時間短縮による効果 【時間短縮効果 約22万人時間/年】

から二次生活圏中心都市である延岡市までの所要時間が、国道 218 号利用に比べ約半分(○分→○分)に短縮されることから、延岡以西地域とのアクセス性が向上すると共に 3次医療施設への所要時間も短縮され、救命率の向上等住民の安心・安全が確保されます。

●CO₂の排出抑制 【約 1,400 t -CO₂/年削減】

自動車の走行時間短縮等により、自動車による二酸化炭素の排出量が年間約 1,400t- CO_2 /年削減されます。これは二酸化炭素を吸収する森林面積の約 130 ha 分に相当します。

国道10号 土发呂老段差解消事業

ひゅうがし おおあざ ひらいわ(日向市大字平岩)

歩道の段差を解消し、利用しやすい歩道を整備します。 H18年度供用目標。

◆概要

日向市大字平岩地区は既設歩道が乗り入れの度に波を打ち、歩行者や自転車、 車イス等の通行が非常に不便な状況です。

◆ 事業内容

平成18年度中に、デコボコや段差があって歩きにくい歩道を、利用する方の 視点で、段差を解消し、歩きやすい歩道へと整備します。





既存歩道の波打ち状況



補修箇所が多く段差は急勾配で、高齢者や 車イス利用者に不便。 現在の状況



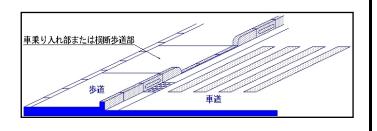
連続したテコボコがあって、高齢者や車イス 等の利用者に不便。

◆ 事業効果

歩道と車道の段差を少なくすることで、傾斜やの段差がなくなり平坦性が確保され、 歩行者にとって非常に歩きやすい空間となります。



段差勾配解消後の完成歩道(イメーシ)



うらのみょ

国道10号 浦之名歩道設置

みやざきし たかおかちょう うらのみょう (宮崎市高岡町浦之名)

歩道を新設し、歩行者・自転車の安全を確保します。 H18年度供用目標。

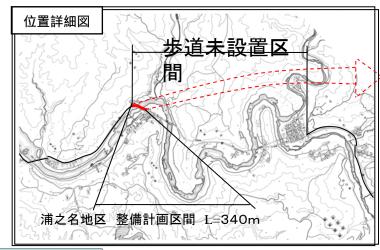
◆ 概 要

当該箇所は、近隣に小学校があるため多くの生徒が利用する通学路である。しかし、歩道がなく、路肩も狭いため、通行車両と歩行者・自転車が輻輳し非常に危険な状態です。

◆ 事業内容

歩道を新設することにより、歩道と自動車の交通を分離し安全を確保します。







歩行者を避けるため、大型が 対向車線にはみ出している。



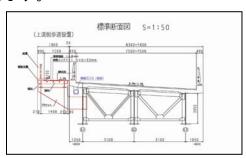
歩道が無く歩行者は狭隘な路肩 部分を歩いている。

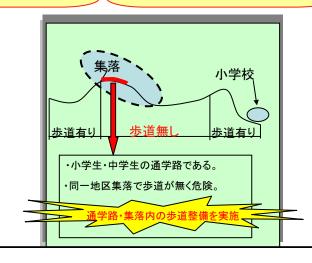


自動車と輻輳し自転車での通学も 危険をともなう。

◆ 事業効果

歩道を新設し、歩行者・自転車の安全確保 を図ります。





国道220号 春日地区電線共同溝 (宮崎県日南市春日町)

国道220号見法寺交差点から春日町交差点までの400mにおいて、電線類(電力・通信)の地中化を行います。

- 道路空間から、電柱・電線が無くなり、障害物を大幅に減少させることにより、「<mark>道路景観の向上」、「バ</mark> リアフリー対策」や「ライフラインの強化」を図ります。

当該箇所の無電柱化は平成19年度完了します。



施工前



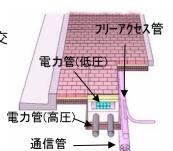
施工後(完成予想図)



1. 概要

国道220号において平成17年度より、見法寺交差点から春日町交差点までのO.4kmの電線類地中化事業を進めています。

春日地区を整備することにより、良好な歩道空間を確保し景観に 配慮した道路空間を提供します。



2. コスト縮減

埋設方式の変更

従来工法を、浅層埋設方式に変更することにより、土工、仮設工を大幅に削減することが可能となり、コスト縮減を図っております。(20%)

3. 執行目標

	平	成	18	年	度	の	執	行		標	供	用		標
春日地区	電線共										平成19年度			

4. 整備効果

- ●電線類を地中化することにより、歩道上の障害物が無くなり歩道が広く使用できるようになり、安心で快適に歩道を利用できるようになります。
- ●台風などの災害による電柱倒壊・電線の切断で発生する二次災害を未然に防ぐことができます。
- ●地中化とあわせて、道路整備を行います。これとあわせて連続的なバリアフリー整備を行うことができます。
- ●直轄(宮崎河川国道事務所)管理区間の無電柱化率7%向上に寄与します。 (平成17年度末時点 無電柱化率71%)